

6 高等学校 地理歴史科（地理）問題用紙

(17枚のうち1)

| | | | |
|------|--|----|--|
| 受験番号 | | 氏名 | |
|------|--|----|--|

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

〔注意事項〕

- 1 答えは、全て解答用紙に記入すること。
- 2 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類がある。
- 3 問題1～4はマーク式問題、問題5～7は記述式問題である。マーク式問題の答えはマーク式解答用紙に、記述式問題の答えは記述式解答用紙に記入すること。
- 4 マーク式問題の答えは、問題で示された解答番号の欄にある数字をマークすること。例えば、解答番号1と表示のある問い合わせして③と解答する場合は、次の（例）のようにマーク式解答用紙の解答番号1の解答欄③にマークすること。

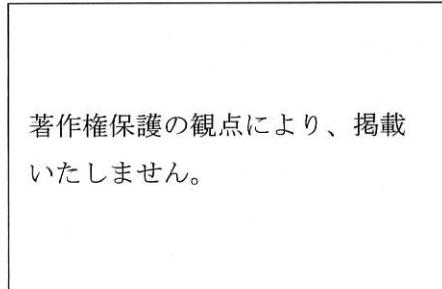
(例)

| 解答番号 | 解答欄 |
|------|-------------------------|
| 1 | ① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ |

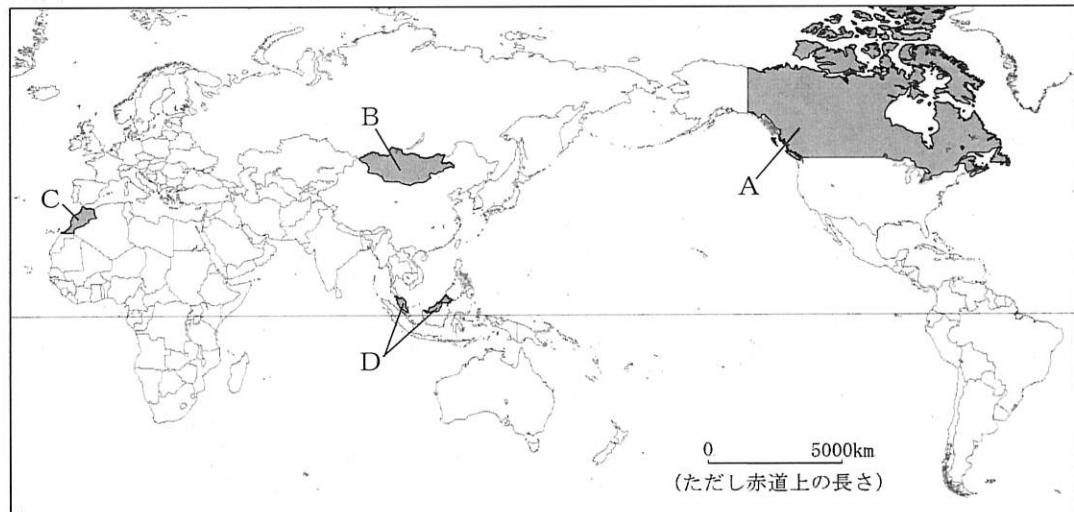
1 あとの1～12に答えなさい。

- 1 次の写真I・IIは、それぞれ地図中のA～Dの国のかつて撮影されたものです。写真と国を組合せとして最も適切なものを、下の①～⑫の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号1の解答欄にマークしなさい。

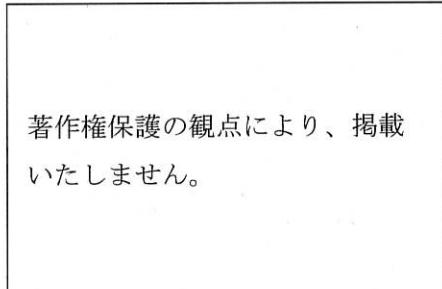
写真I



地図



写真II



| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ | ⑩ | ⑪ | ⑫ |
|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 写真I | A | A | A | B | B | B | C | C | C | D | D | D |
| 写真II | B | C | D | A | C | D | A | B | D | A | B | C |

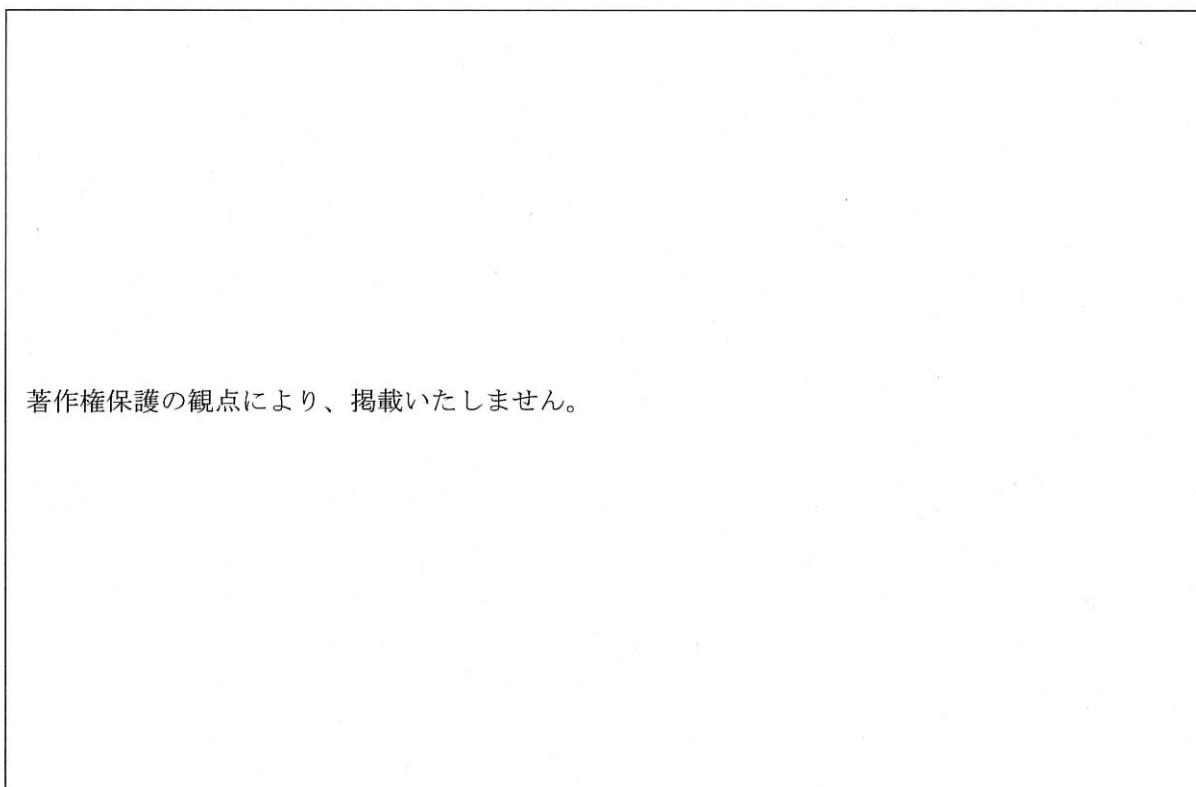
6 高等学校 地理歴史科（地理）問題用紙

(17枚のうち2)

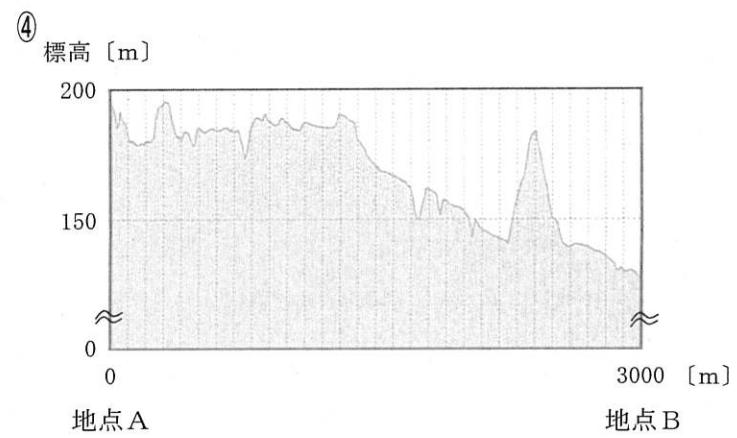
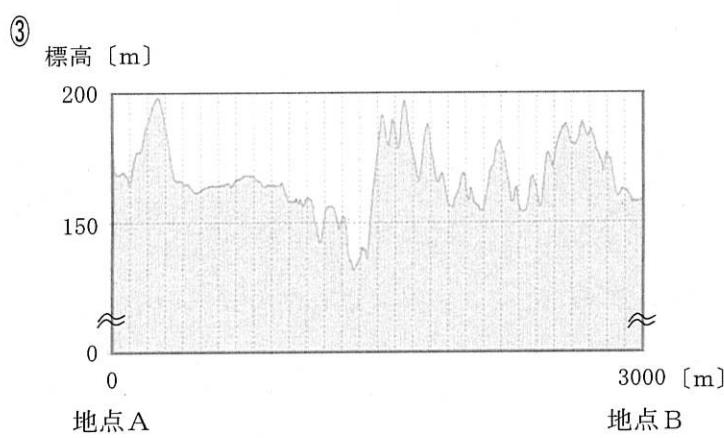
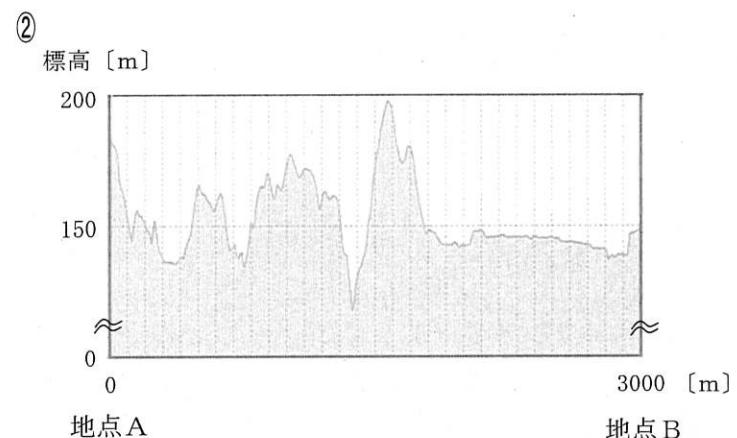
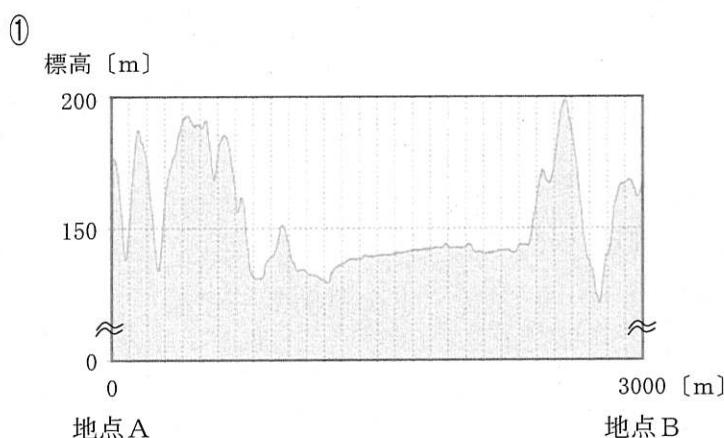
| | | | |
|------|--|----|--|
| 受験番号 | | 氏名 | |
|------|--|----|--|

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 2 次の地形図中の地点A—地点Bの断面図として最も適切なものを、下の①～④の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号2の解答欄にマークしなさい。



(国土地理院 地理院地図ウェブページにより作成。)



6

高等学校 地理歴史科（地理）問題用紙

(17枚のうち3)

| | | | |
|------|--|----|--|
| 受験番号 | | 氏名 | |
|------|--|----|--|

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

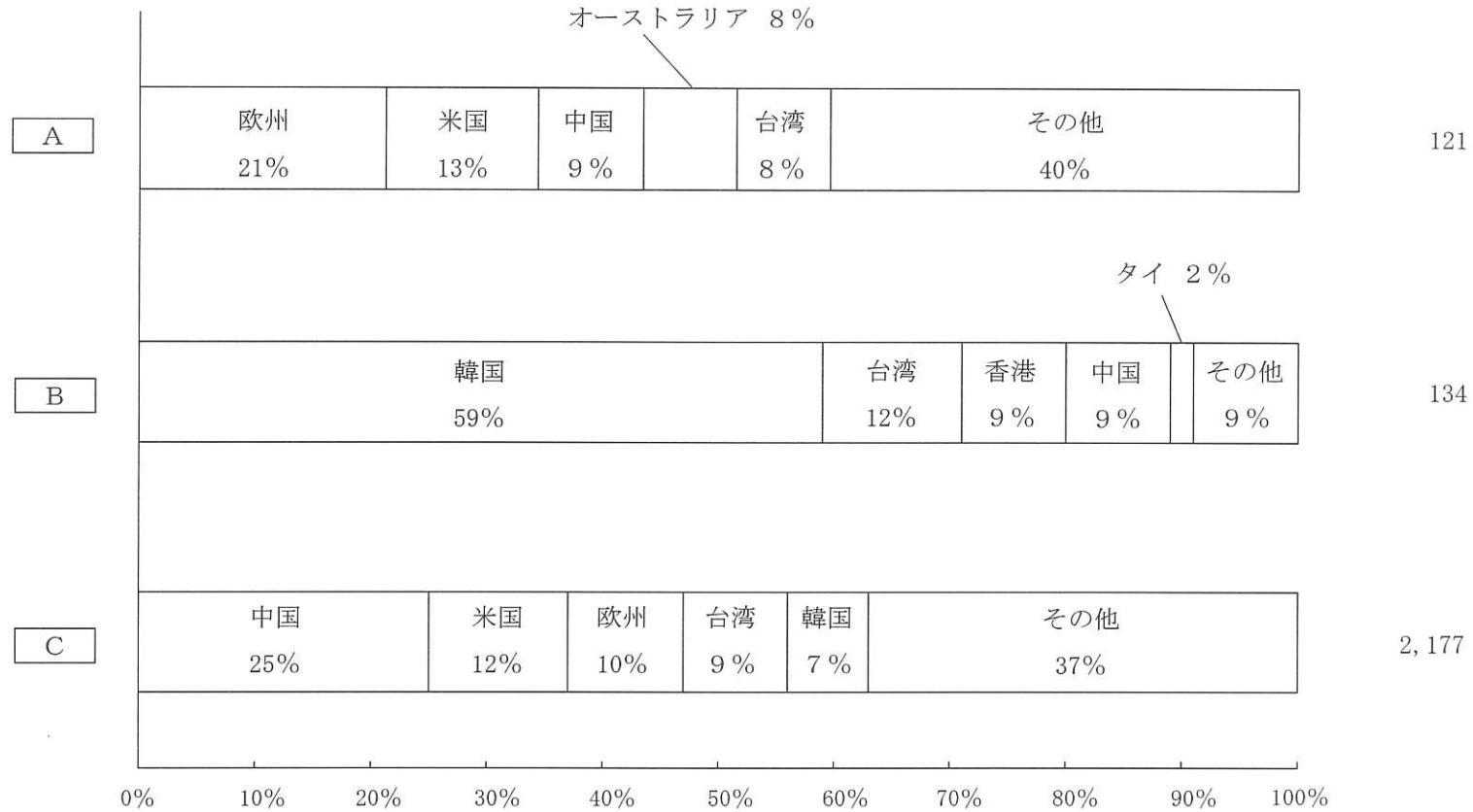
- 3 次のグラフは、2018年における東京都、広島県、大分県の国・地域別外国人延べ宿泊者数構成比及び外国人延べ宿泊者数を示しており、グラフ中の空欄 **A** ~ **C** にはそれぞれ、東京都、広島県、大分県のいずれかが当てはまります。空欄 **A** ~ **C** に当てはまる都県名の組合せとして最も適切なものを、下の①~⑥の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号3の解答欄にマークしなさい。なお、グラフは上位5国・地域を国名・地域名で示し、6位以下の国・地域はその他で示しています。

都県名

国・地域別外国人延べ宿泊者数構成比（上位5国・地域）

外国人延べ宿泊

者数〔万人泊〕



(国土交通省ウェブページにより作成。)

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| A | 東京都 | 東京都 | 広島県 | 広島県 | 大分県 | 大分県 |
| B | 広島県 | 大分県 | 東京都 | 大分県 | 東京都 | 広島県 |
| C | 大分県 | 広島県 | 大分県 | 東京都 | 広島県 | 東京都 |

(17枚のうち4)

| | | | |
|------|--|----|--|
| 受験番号 | | 氏名 | |
|------|--|----|--|

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

4 様々な地図や地理情報の活用方法について述べた文として適切ではないものを、次の①～④の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号4の解答欄にマークしなさい。

- ① 分布図の中でもドットマップや図形表現図は相対分布図に分類され、人口密度や高齢化率などの数値を地域やグループごとにパターン化して表す階級区分図は絶対分布図に分類される。
- ② 日々膨大に生成・記録されるビッグデータは、G I Sを用いることで地図で可視化することが可能となり、G I Sは、交通渋滞の緩和に向けた政策立案や企業のマーケティングの支援などに活用されている。
- ③ 正距方位図法で描いた地図は、地図の中心から任意の地点までの大圏航路が直線で表されており、航空路線図として利用されている。
- ④ 電子国土基本図は、地図情報、オルソ画像、地名情報の3種類の情報で構成され、日本の基本図とされている。

5 次の文ア～エは、日本の古代の文化に関する記述です。ア～エのうち、正しいものの組合せとして最も適切なものを、下の①～⑥の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号5の解答欄にマークしなさい。

- ア 飛鳥文化は、蘇我氏や王族により広められた仏教中心の文化であり、暦法を伝えたとされる百濟の僧曇徵など渡来人が活躍し、蘇我氏によって飛鳥寺（法興寺）が建立されるなど寺院が豪族の権威を示すものとなった。
- イ 天平文化は、平城京を中心とした高度な貴族文化であり、仏教の鎮護国家思想を受けて、国分寺建立や大仏造立などの大事業が進められた。
- ウ 弘仁・貞觀文化は、貴族を中心とした文化として発展し、文章經國の思想が広まるとともに、仏教では天台宗と真言宗が広まり、密教の世界観を表した曼荼羅が発達した。
- エ 国風文化は、貴族社会を中心に生まれてきた優雅で洗練された文化であり、源信（惠心僧都）が「選択本願念仏集」を著して念佛往生の教えを説くなど、現世の不安から逃れようとする浄土教が流行した。

- ① ア・イ ② ア・ウ ③ ア・エ ④ イ・ウ ⑤ イ・エ ⑥ ウ・エ

(17枚のうち5)

| | | | |
|------|--|----|--|
| 受験番号 | | 氏名 | |
|------|--|----|--|

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

6 次の文章ア～ウは、日本の中世の社会に関する記述です。これらの文章の正誤の組合せとして最も適切なものを、下の①～⑧の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号6の解答欄にマークしなさい。

- ア 南北朝の動乱が長引いて全国化した背景として、惣領制の解体があった。嫡子による単独相続が一般的になって各地の武士団の内部に対立が生まれ、地縁的結合を主としていた地方武士団は血縁的結合を重視するようになった。
- イ 室町時代には大都市や交通の要地に問屋が成立し、京都への輸送路では借上と呼ばれる運送業者が活躍した。幕府・寺社・公家などは、水陸交通の要地につぎつぎと関所を設け、関銭・津料を徴収した。
- ウ 農民たちは自立的・自治的な村である惣（惣村）をつくり、寄合を開いたり、惣掟（村法・村掟）を定めたりした。また、領主へおさめる年貢などを惣村がひとまとめにして請け負う地下請もしだいに広がっていった。

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | 正 | 正 | 正 | 正 | 誤 | 誤 | 誤 | 誤 |
| イ | 正 | 正 | 誤 | 誤 | 正 | 正 | 誤 | 誤 |
| ウ | 正 | 誤 | 正 | 誤 | 正 | 誤 | 正 | 誤 |

7 次の文ア～エは、江戸幕府と朝廷の関係に関する記述です。ア～エを年代の古い順に並べたものとして最も適切なものを、下の①～⑧の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号7の解答欄にマークしなさい。

- ア 德川綱吉は、靈元天皇の悲願であった大嘗会を再興させた。
- イ 安藤信正は、公武合体の政策をとり、孝明天皇の妹和宮を將軍の妻に迎えた。
- ウ 後水尾天皇は、紫衣事件をきっかけに、幕府の同意を求めずに突然譲位した。
- エ 新井白石は、將軍個人の人格よりも將軍職の地位とその権威を高めるために、閑院宮家を創設した。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ① ア → イ → エ → ウ | ② ア → ウ → エ → イ |
| ③ イ → ウ → ア → エ | ④ イ → エ → ア → ウ |
| ⑤ ウ → ア → エ → イ | ⑥ ウ → エ → イ → ア |
| ⑦ エ → イ → ウ → ア | ⑧ エ → ウ → ア → イ |

高等学校 地理歴史科（地理）問題用紙

(17枚のうち6)

| | | | |
|------|--|----|--|
| 受験番号 | | 氏名 | |
|------|--|----|--|

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

8 次の文（ア）～（カ）は、日本の近代文化に関するできごとを示しています。これらができごとを明治時代と大正時代に分類したものとして最も適切なものを、下の①～⑥の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号8の解答欄にマークしなさい。

- (ア) 宝塚少女歌劇団が発足した。
- (イ) 官営の郵便制度が発足した。
- (ウ) 大日本雄弁会講談社が「キング」を創刊した。
- (エ) 太陽暦が採用された。
- (オ) 政教社が「日本人」を創刊した。
- (カ) ラジオ放送が開始された。

| | 明治時代 | 大正時代 |
|---|-------------|-------------|
| ① | (ア)・(イ)・(ウ) | (エ)・(オ)・(カ) |
| ② | (ア)・(ウ)・(エ) | (イ)・(オ)・(カ) |
| ③ | (ア)・(オ)・(カ) | (イ)・(ウ)・(エ) |
| ④ | (イ)・(エ)・(オ) | (ア)・(ウ)・(カ) |
| ⑤ | (イ)・(オ)・(カ) | (ア)・(ウ)・(エ) |
| ⑥ | (ウ)・(エ)・(カ) | (ア)・(イ)・(オ) |

9 古代ギリシアの歴史について述べたものとして適切ではないものを、次の①～④の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号9の解答欄にマークしなさい。

- ① 紀元前5世紀頃のギリシアでは、成年男性市民の全員が参加する民会が多数決で国家の政策を決定する直接民主政を実現した。
- ② 古代ギリシア人は人口増加や耕地不足など様々な理由から地中海・黒海沿岸に植民を行い、母市から政治的に独立したポリスである植民市を築いた。
- ③ ソクラテスは真理の絶対性を説き、知を愛する営みである哲学を創始したが、民主政には批判的で、市民の誤解と反感を受けて処刑された。
- ④ アケメネス朝ペルシアは、ギリシア全土を服属させるために大軍を派遣しペロポネソス戦争を起こしたが、アテネ市民の重装歩兵軍に打ち破られた。

6 高等学校 地理歴史科（地理）問題用紙

(17枚のうち7)

| | | | |
|------|--|----|--|
| 受験番号 | | 氏名 | |
|------|--|----|--|

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 10 次の文章は、中世のヨーロッパについて述べたものです。文章中の空欄 **ア** ~ **ウ** に入る語句の組合せとして最も適切なものを、下の①~⑨の中から選び、その番号を答えなさい。なお、同じ記号の空欄には同じ語句が入ります。解答番号 10 の解答欄にマークしなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

| | ア | イ | ウ |
|---|------|----------|----------|
| ① | スラヴ | カール大帝 | ヴェルダン |
| ② | 東ゴート | カール=マルテル | ヴェルサイユ |
| ③ | 西ゴート | 小ピピン | ウェストファリア |
| ④ | スラヴ | 小ピピン | ヴェルサイユ |
| ⑤ | 東ゴート | カール=マルテル | ウェストファリア |
| ⑥ | 西ゴート | カール大帝 | ヴェルダン |
| ⑦ | スラヴ | カール大帝 | ヴェルサイユ |
| ⑧ | 東ゴート | 小ピピン | ウェストファリア |
| ⑨ | 西ゴート | カール=マルテル | ヴェルダン |

- 11 16世紀のイギリスにおいて「価格革命」と呼ばれる物価騰貴をもたらした理由として最も適切なものを次の①~④の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号 11 の解答欄にマークしなさい。

- ① 南米でポトシ銀山が発見され、アメリカで生産された膨大な銀が流入したため。
- ② 東欧に毛織物や奢侈品を輸出し、東欧から穀物や原材料を大量に輸入したため。
- ③ 本国での茶の需要の増大とともに中国茶の輸入が急速に増加したため。
- ④ 重商主義に基づいて航海法を制定し、外国や植民地との貿易からオランダ船を排除したため。

(17枚のうち8)

| | | | |
|------|--|----|--|
| 受験番号 | | 氏名 | |
|------|--|----|--|

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

12 次の文①～④は、中国の財政再建政策に関する記述です。①～④のうち、宋（北宋）の時代に行われた政策として最も適切なものを選び、その番号を答えなさい。解答番号12の解答欄にマークしなさい。

- ① 陽炎は、財政再建のため各戸の所有する資産の額に応じて錢納を原則とする夏・秋2回の課税を実施したが、貨幣経済に組み込まれた小農民の没落が進んだ。
- ② 王安石は、財政再建のため商業への政府の関与や政府による貧農救済などを内容とする新法を実施したが、彼が進めた急激な改革に対して反発する官僚も多く対立が長く続いた。
- ③ 張居正は、財政再建のため土地所有状況の調査や一条鞭法を全国的に推進したが、中央政府による厳しい統制は地方出身の官僚たちの反発を招き政治は混乱した。
- ④ 劉徹（武帝）は、塩・鉄・酒の専売や物価調節などの経済統制による財政再建を目指したが成功せず、その死後は皇帝の権力をかさにきた宦官や外戚が政治に介入した。

(17枚のうち9)

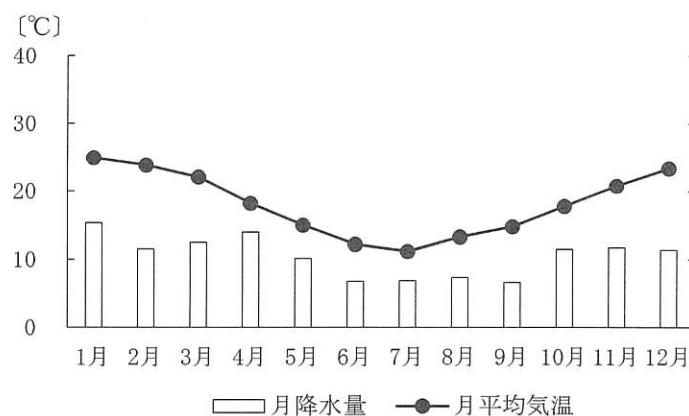
| | | | |
|------|--|----|--|
| 受験番号 | | 氏名 | |
|------|--|----|--|

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

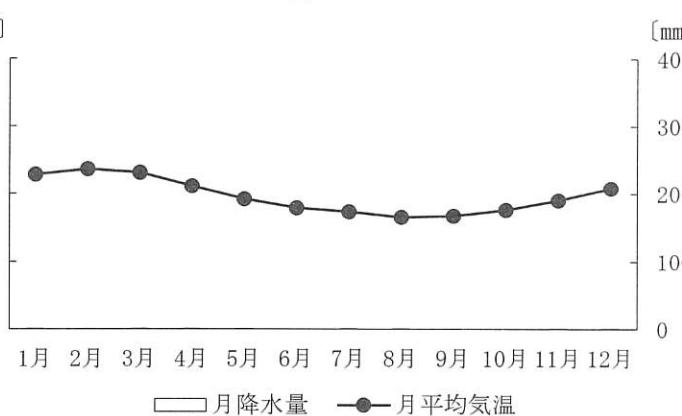
- 2 ラテンアメリカに関して、以下の1～3に答えなさい。

1 次の図I～IIIは、地図中のA～Cの都市のいずれかの雨温図を示したものです。都市と雨温図の組合せとして最も適切なものを、下の①～⑥の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号13の解答欄にマークしなさい。

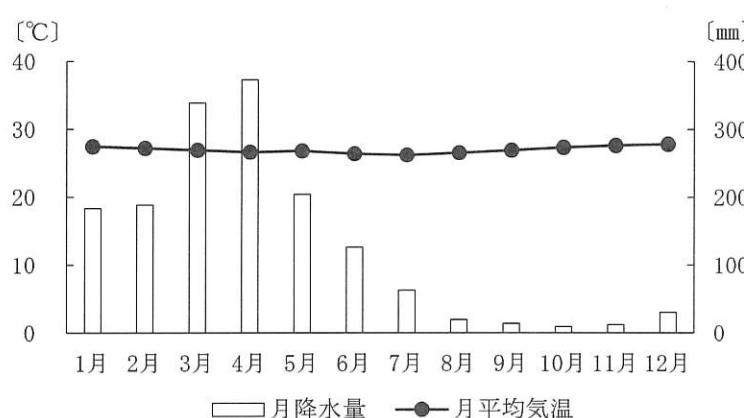
図I



図II

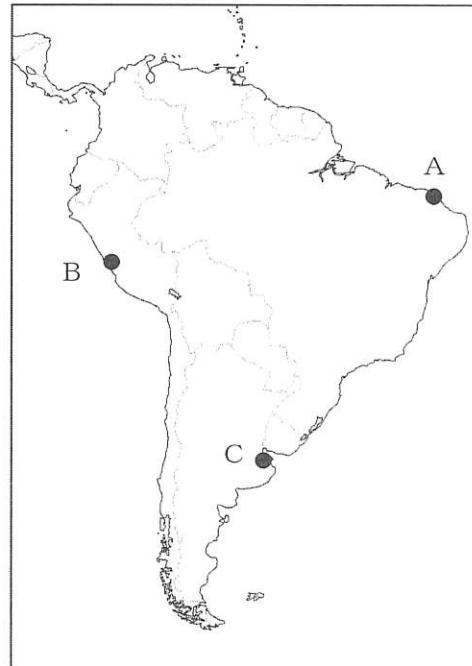


図III



(気象庁ウェブページにより作成。)

地図



| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|------|------|------|------|------|------|
| A | 図I | 図I | 図II | 図II | 図III | 図III |
| B | 図II | 図III | 図I | 図III | 図I | 図II |
| C | 図III | 図II | 図III | 図I | 図II | 図I |

6 高等学校 地理歴史科（地理）問題用紙

(17枚のうち10)

| | | | |
|------|--|----|--|
| 受験番号 | | 氏名 | |
|------|--|----|--|

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 2 次の表は、アジア、アフリカ、オセアニア、北中アメリカ、南アメリカ、ヨーロッパの2020年における小麦、米、とうもろこし、大豆、いも類の生産量について示しており、表中の①～④にはアジア、北中アメリカ、南アメリカ、ヨーロッパのいずれかが当てはまります。南アメリカに当てはまるものとして最も適切なものを、①～④の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号14の解答欄にマークしなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(「世界国勢図会 2022/23年版」により作成。)

- 3 次の文章は、ラテンアメリカの地域内における、また地域外との政治的・経済的関係に関する記述です。文章中の空欄
ア □ ~ ウ □ に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、下の①～⑧の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号15の解答欄にマークしなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

| | ア | イ | ウ |
|---|----------|---------|-------|
| ① | PROSUR | USMCA | TPP |
| ② | PROSUR | USMCA | TPP11 |
| ③ | PROSUR | EURATOM | TPP |
| ④ | PROSUR | EURATOM | TPP11 |
| ⑤ | MERCOSUR | USMCA | TPP |
| ⑥ | MERCOSUR | USMCA | TPP11 |
| ⑦ | MERCOSUR | EURATOM | TPP |
| ⑧ | MERCOSUR | EURATOM | TPP11 |

6 高等学校 地理歴史科（地理）問題用紙

(17枚のうち11)

| | | | |
|------|--|----|--|
| 受験番号 | | 氏名 | |
|------|--|----|--|

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 3 次の文章を読んで、あとの1～3に答えなさい。

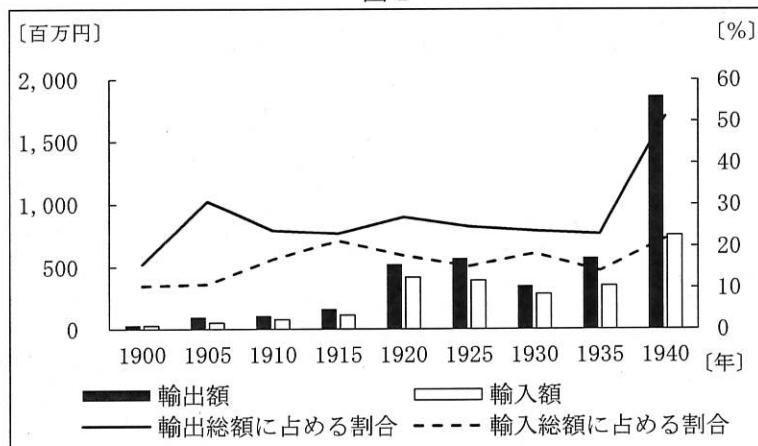
著作権保護の観点により、掲載いたしません。

- 1 下線部⑦に関して、日本の繊維産業に関する記述として、最も適切なものを、次の①～④の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号16の解答欄にマークしなさい。

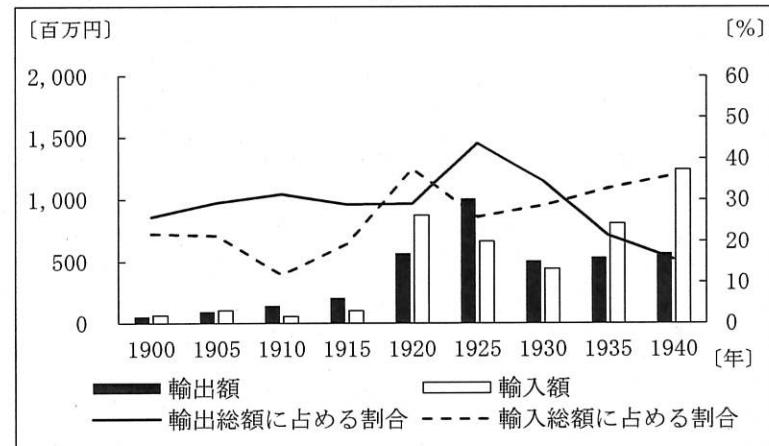
- ① 明治時代には、生糸輸出で外貨を獲得できる製糸業の役割は重要であった。日清戦争後には座縫製糸の生産量が器械製糸の生産量を上回った。
- ② 明治時代には、貿易と国内工業の発達とともに農家も商品経済に深く巻き込まれた。安価な輸入品におされて綿などの生産は衰えたが、生糸輸出の増加に刺激されて桑の栽培や養蚕がさかんになった。
- ③ 明治時代には、豊田佐吉によって発明されたガラ紡は第1回内国勧業博覧会で最高の賞を与えられた。しかし、機械制大紡績工場の増加にともない、1890年代にはガラ紡は衰退していった。
- ④ 明治時代には、繊維産業の工場労働者は劣悪な労働環境のもと長時間の労働に従事していた。1911年、日本で最初の労働者保護法である工場法が制定されて18歳以下の児童労働が禁止され、同年に実施された。

- 2 下線部⑦に関して、次の図I・IIは、日本の対中国貿易又は対アメリカ貿易について、輸出額、輸入額及びそれらが輸出総額、輸入総額に占める割合の推移をそれぞれ示したもの。また、下の文章X・Yは、20世紀前半のできごとを示したもの。対中国貿易に当たる図と、図に示す期間に対中国貿易に影響を与えたできごとの組合せとして最も適切なものを、次の①～④の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号17の解答欄にマークしなさい。

図I



図II



(注：対中国貿易は関東州、満州及び中華民国との貿易)（「数字でみる 日本の100年 改訂第7版」により作成。）

X 日本とビィシー政府の交渉により、必要数の日本軍隊、艦艇、航空部隊の南部仏印への派遣が認められ、南部仏印進駐が実行された。

Y 関東軍が満州の主要地域を占領し、溥儀を執政として、満州国の建国を宣言させた。その後、斎藤実内閣は日満議定書を取りかわして満州国を承認した。

- ① 図I-X ② 図I-Y ③ 図II-X ④ 図II-Y

6 高等学校 地理歴史科（地理）問題用紙

(17枚のうち12)

| | | | |
|------|--|----|--|
| 受験番号 | | 氏名 | |
|------|--|----|--|

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 3 下線部⑦に関して、次の資料は、浜口雄幸内閣の蔵相が金本位制についての考え方を述べた文章の一部です。また、下の文章は、この考え方に基づいて行われた政策とその影響について述べたものです。文章中の空欄 [ア] ~ [ウ] に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、下の①~⑧の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号18の解答欄にマーク下さい。

資料

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

この資料は、立憲民政党の浜口雄幸内閣の蔵相 [ア] が述べたものであり、その考えは [イ] することであった。この考え方に基づく政策が実施された頃、ウォール街で始まった株価暴落が世界恐慌に発展していたため、日本経済はこの政策による不況とあわせて二重の打撃を受け、深刻な恐慌状態におちいった。この [ウ] の発生により、米価や繭価は大きく下落した。

| | ア | イ | ウ |
|---|-------|---------|------|
| ① | 高橋是清 | 金本位制を離脱 | 昭和恐慌 |
| ② | 高橋是清 | 金本位制を離脱 | 金融恐慌 |
| ③ | 高橋是清 | 金本位制に復帰 | 昭和恐慌 |
| ④ | 高橋是清 | 金本位制に復帰 | 金融恐慌 |
| ⑤ | 井上準之助 | 金本位制を離脱 | 昭和恐慌 |
| ⑥ | 井上準之助 | 金本位制を離脱 | 金融恐慌 |
| ⑦ | 井上準之助 | 金本位制に復帰 | 昭和恐慌 |
| ⑧ | 井上準之助 | 金本位制に復帰 | 金融恐慌 |

6 高等学校 地理歴史科（地理）問題用紙

(17枚のうち13)

| | | | |
|------|--|----|--|
| 受験番号 | | 氏名 | |
|------|--|----|--|

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 4 次の文章を読んで、あとの1～3に答えなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

- 1 下線部⑦に関して、地図中のAはエルトゥールル号が出港した都市を示しています。また、次の（ア）～（エ）はこの都市で起きたできごとについて示しています。（ア）～（エ）を年代の古い順に並べたものとして、最も適切なものを、下の①～⑧の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号19の解答欄にマークしなさい。

- (ア) ムスタファ＝ケマルがトルコ共和国を樹立し、首都が都市Aからアンカラに移った。
(イ) ユスティニアヌス帝は、都市Aにハギア＝ソフィア聖堂を再建した。
(ウ) 第4回十字軍は、ヴェネツィア商人の要求に迫られて、都市Aを占領してラテン帝国を建てた。
(エ) コンスタンティヌス帝が都市Aに新たな首都を建設し、その名称を改称した。

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| ① (ア) → (ウ) → (イ) → (エ) | ② (ア) → (エ) → (ウ) → (イ) |
| ③ (イ) → (ア) → (エ) → (ウ) | ④ (イ) → (エ) → (ア) → (ウ) |
| ⑤ (ウ) → (ア) → (エ) → (イ) | ⑥ (ウ) → (イ) → (ア) → (エ) |
| ⑦ (エ) → (イ) → (ウ) → (ア) | ⑧ (エ) → (ウ) → (イ) → (ア) |

- 2 下線部⑦に関して、オスマン帝国について述べた文として適切ではないものを、次の①～④の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号20の解答欄にマークしなさい。

- ① スレイマン1世は、フランス王と結んでハプスブルグ家と対抗し、ハンガリーを属国として、ウィーンを包囲した。
② キリスト教徒をイスラム教に改宗させたイエニチエリとよばれる常備歩兵部隊がスルタンに直属していた。
③ 長引く戦争によって財政難に陥ったことで徴税請負制を導入したため、ティマール制度は徐々に崩れていった。
④ オスマントルコは、スペイン・ヴェネツィアなどの連合艦隊をレバント沖の海戦で破った。

6 高等学校 地理歴史科（地理）問題用紙

(17枚のうち14)

| | | | |
|------|--|----|--|
| 受験番号 | | 氏名 | |
|------|--|----|--|

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 3 下線部①に関して、次の文章①～④は、イギリス、インド、ドイツ、トルコで作られた文書における、人権に関する内容の一部を示しています。ミドハト憲法に当てはまるものを、①～④の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号 21 の解答欄にマークしなさい。

①

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

②

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

③

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

④

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

高等学校 地理歴史科（地理）問題用紙

(17枚のうち15)

| | | | |
|------|--|----|--|
| 受験番号 | | 氏名 | |
|------|--|----|--|

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 5 次の文は、平成30年3月告示の高等学校学習指導要領 地理歴史 地理探究 目標 の一部を示したものです。下線部の「社会的事象の地理的な見方・考え方」は、どのようなものですか。簡潔に書きなさい。答えは記述式解答用紙に書きなさい。

社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

6 高等学校 地理歴史科（地理）問題用紙

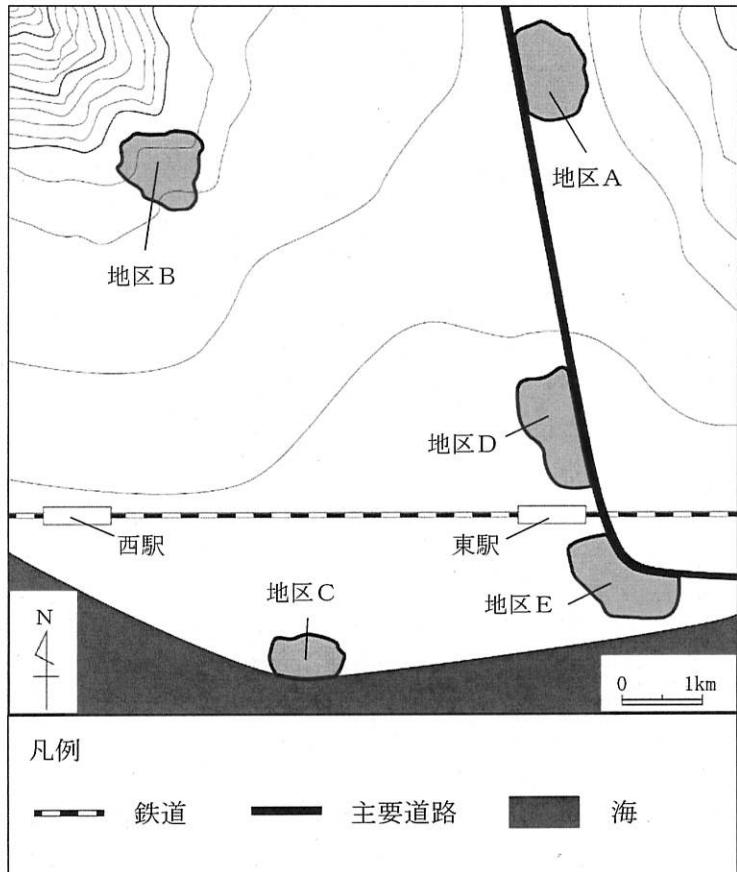
(17枚のうち16)

| | | | |
|------|--|----|--|
| 受験番号 | | 氏名 | |
|------|--|----|--|

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 6 次の地図は、日本の架空の都市Xにある5つの地区（地区A、B、C、D、E）の位置を示しており、資料Iは、その5つの地区の特徴を示しています。また、資料IIは、都市Xにおける空家率と高齢者のみの世帯割合の相関図を示しています。地図及び資料I・IIを基に、下の1・2に答えなさい。

地図 都市Xの略図



資料I 都市Xにある5つの地区の特徴

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

資料II 都市Xにおける空家率と高齢者のみの世帯割合の相関図

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

- 1 資料II中の①～③は、地区A～Cのいずれかに対応します。①～③に対応するものとして最も適切なものを、地区A～Cの中からそれぞれ選び、その地区名を書きなさい。答えは記述式解答用紙に書きなさい。

- 2 資料II中の④・⑤は、地区D・Eのいずれかに対応します。④・⑤に対応するものとして最も適切なものを、地区D・Eの中からそれぞれ選び、その地区名を書きなさい。また④・⑤に対応するものとして地区D又はEを当てはめた理由を、それぞれ簡潔に書きなさい。答えは記述式解答用紙に書きなさい。

6 高等学校 地理歴史科（地理）問題用紙

(17枚のうち17)

| | | | |
|------|--|----|--|
| 受験番号 | | 氏名 | |
|------|--|----|--|

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

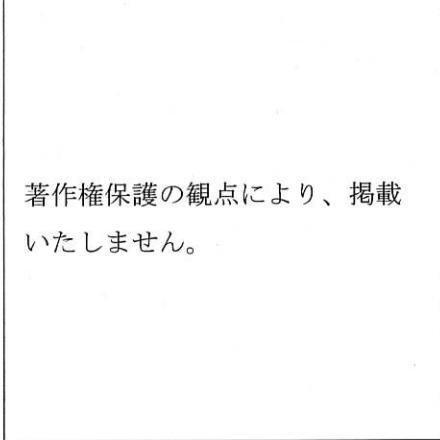
- 7 平成30年3月告示の高等学校学習指導要領 地理歴史 地理探究 内容 A 現代世界の系統地理的考察 (2) 資源、産業の授業で、工業の種類と立地について学習することとします。次の資料Iは、この授業を含む単元の計画の一部を示したものとします。資料Iを基に、下の1・2に答えなさい。

資料I

| 単元を貫く問い合わせ | 工業の立地の特徴はどのように説明できるだろうか。 |
|------------|---|
| 次 | 主な学習活動 |
| 第1次 | 【学習課題】工業の種類によって工業の立地が異なるのはなぜだろうか。 ・主なセメント工場、ビール工場、IC工場の立地を基に、工業の立地に影響を与える要因について考察する。 |
| 第2次 | 【学習課題】□はどのような立地となるのだろうか。 ・第1次で理解したことを用いて、□の立地について考察する。 |

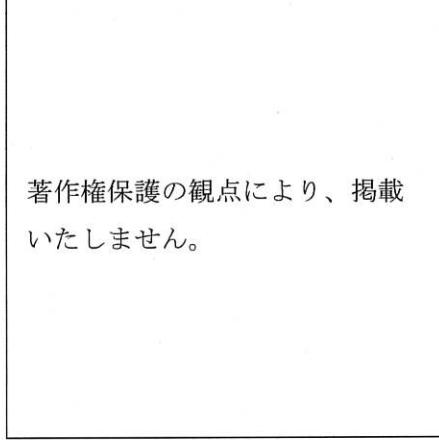
- 1 次の地図I～IIIは、それぞれ2018年7月現在の主なセメント工場、ビール工場、集積回路（IC）工場の位置を示したものとします。資料I中の第1次で、地図I～IIIを用いた指導を構想することとします。地図I～IIIを用いて、どのように指導を行いますか。簡潔に書きなさい。答えは記述式解答用紙に書きなさい。

地図I



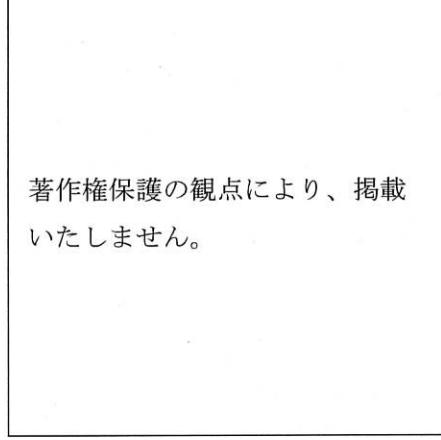
著作権保護の観点により、掲載いたしません。

地図II



著作権保護の観点により、掲載いたしません。

地図III



著作権保護の観点により、掲載いたしません。

- 2 次の文は、平成30年3月告示の高等学校学習指導要領 地理歴史 地理探究 内容の取扱い (2) ア (イ)を示したものとします。この配慮事項を踏まえて下の【第2次のねらい】を設定して、第2次の授業を行うこととします。資料I中の□に当てはまる考察の対象として、どのような産業が考えられますか。また、どのように考えたのはなぜですか。考察の対象と、どのように考えた理由を、簡潔に書きなさい。答えは記述式解答用紙に書きなさい。

(イ) (2)については、次のとおり取り扱うこと。

「資源・エネルギーや農業、工業などに関わる諸事象」については、技術革新などによって新たに資源やエネルギーの利用が可能になったり、新たな産業が生まれたり成長したりすることから、社会の動向を踏まえて取り上げる事象を工夫すること。

【第2次のねらい】

第1次で学習した要素から受ける影響が小さい産業とその立地の特徴について理解させる。

氏名

⑥

高等学校 地理歴史科（地理）マーク式解答用紙

| 受験番号 | | | | | |
|------|---|---|---|---|---|
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 |
| 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 |
| 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 |
| 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 |
| 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 |

[記入上の注意]

- 余白には何も記入しないでください。
- HBまたはBの鉛筆で該当する にマークしてください。
マーク例 《良い例》 ●
《悪い例》 ○ ○ ✗
- 訂正するときは、消しゴムで完全に消してください。
- 受験番号については、6桁の数字を記入したうえで、該当する にマークしてください。

1

| 解 答 欄 |
|----------------------------|
| 1 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ |
| 2 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ |
| 3 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ |
| 4 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ |
| 5 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ |
| 6 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ |
| 7 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ |
| 8 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ |
| 9 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ |
| 10 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ |
| 11 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ |
| 12 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ |

3

| 解 答 欄 |
|----------------------------|
| 16 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ |
| 17 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ |
| 18 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ |

4

| 解 答 欄 |
|----------------------------|
| 19 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ |
| 20 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ |
| 21 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ |

2

| 解 答 欄 |
|----------------------------|
| 13 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ |
| 14 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ |
| 15 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ |

6

高等学校 地理歴史科（地理）記述式解答用紙

(2枚のうち1)

| | | | |
|------|--|----|--|
| 受験番号 | | 氏名 | |
|------|--|----|--|

1～4については、マーク式解答用紙に記入すること。

| 問題番号 | 解答欄 | | | |
|------|-----|----|----|--|
| 5 | | | | |
| 1 | ① | 地区 | | |
| | ② | 地区 | | |
| | ③ | 地区 | | |
| | 地区名 | ④ | 地区 | |
| | | ⑤ | 地区 | |
| 6 | 2 | 理由 | | |

6

高等学校 地理歴史科（地理）記述式解答用紙

(2枚のうち2)

| | | | |
|------|--|----|--|
| 受験番号 | | 氏名 | |
|------|--|----|--|

| 問題番号 | 解答欄 | | |
|--------|-------|--|--|
| 1 7 | | | |
| 2 | 考察の対象 | | |
| | 理由 | | |